

# 通信制の学習について

群馬県立前橋清陵高等学校通信制 生徒会



通信制での学習は「レポート」「スクーリング」「テスト」の3つです。

# 1 「レポート」(添削課題)

通信制での学習の中心はレポートです。主に自宅で行います。

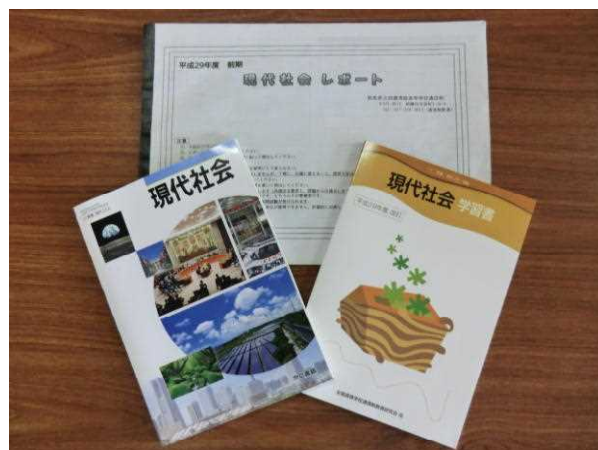
レポートは、科目によって回数が決まられていて、特定の期間までにすべての回を提出しなければなりません。



《おもな科目(講座)のレポート回数と締切日》

| 科目(講座)  | 単位数 | 回数       | 前期分(8月末締切) | 後期分(1月末締切) |
|---------|-----|----------|------------|------------|
| 国語総合    | 4単位 | 12回(①～⑫) | ①②③④⑤⑥     | ⑦⑧⑨⑩⑪⑫     |
| 現代社会    | 2単位 | 6回(①～⑥)  | ①②③④⑤⑥     | (前期科目)     |
| 科学と人間生活 | 2単位 | 6回(①～⑥)  | ① ② ③      | ④ ⑤ ⑥      |
| 体育(1)   | 2単位 | 2回(①～②)  | ①          | ②          |
| 保健(1)   | 1単位 | 3回(①～③)  | (後期科目)     | ① ② ③      |
| 家庭総合(前) | 2単位 | 4回(①～④)  | ① ② ③ ④    | (前期科目)     |
| 家庭総合(後) | 2単位 | 4回(①～④)  | (後期科目)     | ① ② ③ ④    |

- ・一年間をかけて学ぶ「通年科目」(国語総合・科学と人間生活など)は前半分のレポートが終了した時点で前期テストを、後半分のレポートが終了した時点で後期テストを受けることができます。
- ・「前期科目」(現代社会・家庭総合(前)など)は4月から9月(レポートは8月まで)の間で学習します。
- ・「後期科目」(保健(1)・家庭総合(後)など)は10月から2月(レポートは1月まで)の間で学習します。
- ・同じ科目でも「前期科目」(家庭総合(前)など)と「後期科目」(家庭総合(後)など)に分割されている科目もあります(それぞれ別の講座として単位認定します)。



《レポート》

少子高齢化は日本がかかえる大きな問題である。65歳以上の老年人口が総人口に占める割合（高齢化率）が（ 1 ）％以上の社会を（ 2 ）とよぶが、日本は1994年に高齢化率が14%をこえ、現在の高齢化率は（ 3 ）％となり、（ 4 ）を反映して今後も上昇を続け、2030年までに30%をこえると推計されている。また、高齢化と同時に①少子化も進行している（＝ 5 ）。②合計特殊出生率は1975年に2.0を下回り、2005年には1.26まで低下した。さらに現在、日本や死亡者数が出生者数を上回る（ 6 ）に突入し、2040年代には総人口が億人を下回ると予測されている。こうした人口構成の変化は全国で均一に進んでいるものではない。

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) | (5) | (6) |

問3 少子高齢化の進行にともなう影響や課題をあげよ。

日本では、なぜ少子高齢化が進んでいるのだろうか。また今後の課

少子化が進むと、どんな課題が生まれるのだろう。第一に働き手が減ることによる経済成長の低下。第二に高齢者の年金を支える若者の負担の増大。第三に子どもが減り遊ぶ相手が少なくなることによる、子どもの社会性の発達への悪影響。といった課題が指摘されている。

① 少子高齢化と人口減少社会  
 ② 少子高齢化は日本がかかえる大きな問題である。65歳以上の老年人口が総人口に占める割合（高齢化率）が14%をこえた社会を高齢社会とよぶが、日本は1994年に高齢化率が14%をこえ、2016年の高齢化率は27.3%となり、長寿化などを反映して今後も上昇を続け、2030年までに30%をこえると推計されている。また、高齢化と同時に少子化も進行している（少子高齢社会）。一人の女性が生涯に産む子どもの平均出生数（合計特殊出生率）は1975年に2.0を下回り、2005年には1.26まで低下した（2015年は1.46）。少子化の背景には、晩婚化や非婚化の進行や、核家族が多い一方で育児を行う社会的環境の整備が不十分なこ



## 2 「スクーリング」(面接指導)

通信制は、すべてが自宅での学習ではなく、**登校して指導を受けなくてはなりません(スクーリング)**。

スクーリングは、科目によって出席をしなければならない時間が決められています。また、**特別活動**(学校行事・LHRなど)への出席も卒業への条件となっています。

本校通信制では、日曜日を中心に、水曜日(補充スクーリング)、木曜日(基礎力養成講座)にスクーリングを実施しています。



《おもな科目(講座)の出席しなければならないスクーリング回数と開講時数》

| 科目(講座)  | 単位数 | 出席しなければならない回数 | 前期開講時数<br>(4月～9月) | 後期開講時数<br>(10月～2月) |
|---------|-----|---------------|-------------------|--------------------|
| 国語総合    | 4単位 | 4回            | 8                 | 5                  |
| 現代社会    | 2単位 | 2回            | 5                 | (前期科目)             |
| 科学と人間生活 | 2単位 | 8回            | 7                 | 7                  |
| 体育(1)   | 2単位 | 10回           | 12                | 12                 |
| 保健(1)   | 1単位 | 1回            | (後期科目)            | 3                  |
| 家庭総合(前) | 2単位 | 4回            | 7                 | (前期科目)             |
| 家庭総合(後) | 2単位 | 4回            | (後期科目)            | 7                  |

- ・「通年科目」は4月～2月までの間で出席しなければならない回数をクリアする。

例)「国語総合」は全部で13(8+5)回開講されるうち、最低4回出席する。

- ・「前期科目」は4月～9月までの間で出席しなければならない回数をクリアする。

例)「現代社会」は全部で5回開講されるうち、最低2回出席する。

- ・「後期科目」は10月～2月までの間で出席しなければならない回数をクリアする。

例)「保健(1)」は全部で3回開講されるうち、最低1回出席する。



スクーリングの時間割は実施日によって異なります。

例)

10月8日

特活 1

|   |             | A               | B        | C               | D               |
|---|-------------|-----------------|----------|-----------------|-----------------|
| 1 | 9:00～9:50   | コミュニケーション英語Ⅰ(1) | フードデザイン  | 倫理              | 体育(4)(5)        |
| 2 | 10:00～10:50 | 家庭総合(後)         |          | コミュニケーション英語Ⅱ(1) | 古典B(後)          |
| 3 | 11:00～11:50 | LHR             |          |                 |                 |
|   | 11:50～12:35 | 昼 休 み           |          |                 |                 |
| 4 | 12:35～13:25 | 世界史A            | 地学基礎     | 体育(3)(6)        | コミュニケーション英語Ⅱ(2) |
| 5 | 13:35～14:25 | 数学Ⅰ             | 日本国憲法と政治 | 生物基礎            | 簿記              |
| 6 | 14:35～15:25 | 国語総合            | 数学Ⅱ(後)   | 英語会話            | 世界史B(後)         |
|   | 15:25～15:40 | 清掃の時間           |          |                 |                 |

10月22日

特活 0

|   |             | A               | B               | C         | D               |
|---|-------------|-----------------|-----------------|-----------|-----------------|
| 1 | 9:00～9:50   | 家庭総合(後)         | 数学A             | 生物基礎      | コミュニケーション英語Ⅱ(2) |
| 2 | 10:00～10:50 | 保健(1)           | 国語表現(後)         | 地理B(後)    | 化学基礎            |
| 3 | 11:00～11:50 | コミュニケーション英語Ⅰ(1) | 日本史B(後)         | 現代文B(後)   | 保健(2)           |
|   | 11:50～12:35 | 昼 休 み           |                 |           |                 |
| 4 | 12:35～13:25 | 科学と人間生活         | コミュニケーション英語Ⅰ(2) | 子どもの発達と保育 | 社会と情報(1)        |
| 5 | 13:35～14:25 | 体育(1)           | 体育(2)           | 社会と情報(3)  | 芸術Ⅱ             |
| 6 | 14:35～15:25 | 芸術Ⅰ             | 社会と情報(2)        |           | 総合的な学習の時間       |
|   | 15:25～15:40 | 清掃の時間           |                 |           |                 |

※A～Dはクラスではありません。科目群です。

また、受講登録をした講座によっては、同じ日の同じ時間に関講される場合があります。

(例えば、「コミュニケーション英語Ⅰ(1)」と「フードデザイン」の両方の講座を受講登録している場合は10月8日(日)の1時間目でかぶってしまう)

この場合は、どちらかの講座を選んで出席します(両方の講座に出席することはできません)。

### 3 「テスト」

所定回数のレポートをクリアすると、**テスト**の受験資格が得られます。

テストは原則としてレポートの中から出題されます。

本校では、前期科目・後期科目は年1回、通年科目は年2回テストがあり、それぞれに合格する必要があります。



| 受験申込書                                           |                     |          |          |         |
|-------------------------------------------------|---------------------|----------|----------|---------|
| 試験成績通知書<br>○をつけること(第1回目 追試 再追試)                 |                     |          |          |         |
| 学年クラス                                           | 衛生・普通               | 年次       | 組        | 氏名      |
| 講座名                                             |                     |          | 学期       | 前期 ・ 後期 |
| 受験した日(受験時に記入)                                   |                     |          | 平成 年 月 日 |         |
| あなたの成績は次の通りです。                                  |                     |          |          |         |
| 得点                                              | 判定                  | 合格       | 不合格      | 講座担当印   |
| 講評                                              |                     |          |          |         |
| 試験期間 平成 29 年 12 月 10 日(日) ～ 平成 30 年 2 月 14 日(水) |                     |          |          |         |
| 受験申込書<br>○をつけること(第1回目 追試 再追試)                   |                     |          |          |         |
| 学年クラス                                           | 衛生・普通               | 年次       | 組        | 氏名      |
| 講座名                                             |                     |          | 学期       | 前期 ・ 後期 |
| 講座担当                                            | 先生                  |          |          |         |
| 受験したい日時                                         | 平成 年 月 日( 曜日) 時 分から |          |          |         |
| 上記の通り受験したいので申し込みます。                             |                     |          |          |         |
| 教科担当記入欄                                         | 採点日                 | 平成 年 月 日 |          |         |
|                                                 | 得点                  | 判定       | 合格       | 不合格     |
| 太字枠内はすべて記入                                      |                     |          |          |         |

また、本校のテストは**申込制**です。テスト期間内であれば、自分で受験する科目・時間を決めて、テストを受けることができます。

受験申込書は最終レポートに合格すると同封されます。「試験成績通知書」「受験申込書」の両方に「学年・クラス」「氏名」「講座名」「学期」「講座担当(の先生の名前) ※受験申込書のみ」「受験したい日時※受験申込書のみ」を記入し、切り離さずに受験したい日の前日までに学校に届くように提出します。(申込当日の受験はできません)

結果は、「試験成績通知書」に点数・合否・先生のコメントが記載されて返送されます(テストの問題・回答用紙は返送されません)。

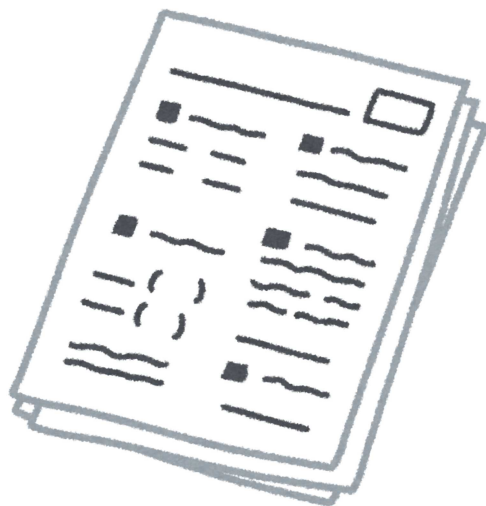
レポート・スクーリング・テストのすべてについて規定をクリアすると、単位「修得」となります。

テストのみ不合格の場合は、「履修」となります。

**単位修得**…評価が「2」以上

**履修**…評価が「1」

(「学習した」ということは認めるが、卒業に必要な単位には加算されない)



## 4 計画的に学習しよう

通信制は「自学自習」が基本です。しっかりとした意志を持って、計画的に取り組んでいくことができれば、おのずと単位認定・卒業への道が開かれていきます。

Aさん（17歳 普通科1年）の学習計画

※一年間の学習計画

| 月  | 日  |                      |
|----|----|----------------------|
| 4  | 19 | 【入学式】LHR・レポート受領(特活)  |
|    |    | 前期分R作成開始             |
|    | 30 | 日S出席・R(国数社芸家)提出      |
| 5  | 14 | (日S欠席 ※仕事の都合)        |
|    | 15 | R(国数社理英)郵送           |
|    | 17 | 水S出席                 |
|    | 28 | 日S出席・R(国数社芸)提出       |
| 6  | 11 | 日S出席・R(国数社体芸)提出      |
|    | 25 | 日S出席・R(国数社理英家)提出     |
| 7  | 9  | (日S欠席 ※家の都合)         |
|    | 10 | R(国数社芸)郵送            |
|    | 16 | 日S出席・R(理英家)提出        |
|    | 19 | 水S出席・T(国数体)受験        |
|    | 20 | T(社芸情)受験             |
|    | 30 | 特設S出席                |
| 8  | 20 | 日S出席・T(理英家)受験        |
|    | 31 | 【前期R締切】              |
| 9  | 3  | (日S欠席 ※前期分S充足のため)    |
|    |    | 後期分R作成開始             |
|    | 11 | 日S(生活体験発表会/特活)出席     |
|    | 14 | 【前期T最終日】             |
| 10 | 8  | 日S出席・R(国数社芸家)提出      |
|    | 20 | 折鶴吊し(特活)出席           |
|    | 22 | 日S出席・R(国数社保理英)提出     |
|    | 29 | (日S欠席 ※家の都合)         |
| 11 | 6  | R(芸家)郵送              |
|    | 10 | 文化発表会(特活)出席・R(国数社)提出 |
|    | 19 | 日S(ウォークラリー/体育)出席     |
|    | 26 | 日S出席・R(国数社保理英家)提出    |
| 12 | 10 | 日S出席・R(国数社体芸)提出      |
|    | 17 | (日S欠席 ※仕事の都合)        |
|    | 20 | 水S出席・R(国数社保理英家)提出    |
| 1  | 7  | 日S出席・T(芸)受験          |
|    | 10 | 水S出席・T(保体社)受験        |
|    | 21 | T(国数理英家)受験           |
|    | 31 | 【後期R締切】              |
| 2  | 4  | (日S欠席 ※後期分S充足のため)    |
|    | 14 | 【後期T最終日】             |
|    | 18 | 日S(LHR)出席            |
| 3  | 1  | 【卒業式】                |
|    | 4  | 【終業式】LHR・受講登録(特活)    |

※一日の学習計画

| 時  | 平日                  | 日曜(スクーリング日)      |
|----|---------------------|------------------|
| 5  |                     |                  |
| 6  |                     |                  |
| 7  | 起床<br>朝食            | 起床<br>朝食         |
| 8  | 家事手伝い<br>家庭学習(レポート) | 登校<br>学校(スクーリング) |
| 9  |                     |                  |
| 10 | 趣味・娯楽               |                  |
| 11 |                     |                  |
| 12 | 昼食<br>出勤            | ※昼食(教室)          |
| 13 | 仕事(アルバイト)           |                  |
| 14 |                     |                  |
| 15 |                     | ボランティア清掃・下校      |
| 16 |                     | 帰宅               |
| 17 | 退社<br>趣味・娯楽         |                  |
| 18 | 帰宅<br>休息            |                  |
| 19 | 夕食                  | 夕食               |
| 20 | 家庭学習(受験対策)          | 家庭学習(レポート)       |
| 21 |                     |                  |
| 22 | 趣味・娯楽               | 趣味・娯楽            |
| 23 | 入浴<br>就寝            | 入浴<br>就寝         |

Aさんは、平日の日中はバイトをしながら、日曜スクーリングを中心に出席しています。また、平日行われる学校行事にも積極的に出席しています。



## Bさん(28歳 普通科2年)の学習計画

### ※一年間の学習計画

| 月  | 日  |                     |
|----|----|---------------------|
| 4  | 16 | 【始業式】LHR・レポート受領(特活) |
|    |    | 前期分R作成開始            |
|    | 30 | (日S欠席 ※家の都合)        |
| 5  | 1  | R(国社情)郵送            |
|    | 14 | 日S出席・R(国社理英)提出      |
|    | 17 | 水S出席                |
|    | 28 | 日S出席・R(国社家)提出       |
| 6  | 11 | 日S出席・R(国社体情)提出      |
|    | 14 | 水S出席                |
|    | 25 | 日S出席・R(国社理英家)提出     |
| 7  | 9  | 日S出席・R(国社情)提出       |
|    | 12 | 水S出席・R(理英家)提出       |
|    | 16 | (日S欠席 ※家の都合)        |
|    | 19 | 水S出席・T(国体)受験        |
|    | 20 | T(社情)受験             |
| 8  | 20 | (日S欠席 ※家の都合)        |
|    | 31 | 【前期R締切】             |
| 9  | 3  | 日S出席・T(理英家)受験       |
|    |    | 後期分R作成開始            |
|    | 11 | (日S欠席 ※前期分S充足のため)   |
|    | 14 | 【前期T最終日】            |
| 10 | 8  | 日S出席・R(国社情家)提出      |
|    | 22 | 日S出席・R(国社保理英)提出     |
|    | 29 | (日S欠席 ※家の都合)        |
| 11 | 8  | 水S出席・R(国社情家)提出      |
|    | 19 | 日S(ウォークラリー/体育)出席    |
|    | 26 | 日S出席・R(国社保理英)提出     |
| 12 | 10 | 日S出席・R(国社体情)提出      |
|    | 17 | (日S欠席 ※家の都合)        |
|    | 20 | 水S出席・R(国社保理英家)提出    |
| 1  | 7  | 日S出席・T(情)受験         |
|    | 10 | 水S出席・T(保体社)受験       |
|    | 21 | T(国理英家)受験           |
|    | 31 | 水S出席【後期R締切】         |
| 2  | 4  | (日S欠席 ※後期分S充足のため)   |
|    | 14 | 【後期T最終日】            |
|    | 18 | 日S(LHR)出席           |
| 3  | 1  | 【卒業式】               |
|    | 4  | 【終業式】LHR・受講登録(特活)   |

### ※一日の学習計画

| 時  | 平日                    | 日曜(スクーリング日)         |
|----|-----------------------|---------------------|
| 5  |                       |                     |
| 6  | 起床<br>家事(朝食準備)        | 起床                  |
| 7  | 朝食<br>長女・小学校へ登校       | 家事(朝食準備)<br>朝食      |
| 8  | 家事(洗濯)<br>長男・保育園へ(送り) | 家事(洗濯)<br>登校        |
| 9  | 家事(清掃)<br>出勤          | 学校(スクーリング)          |
| 10 | 仕事(パート)               |                     |
| 11 |                       | ※空き時間<br>(図書室で自習)   |
| 12 | ※昼食                   | ※昼食(教室)             |
| 13 |                       |                     |
| 14 |                       |                     |
| 15 | 退社<br>長男・保育園へ(迎え)     | 下校<br>買い物           |
| 16 | 帰宅<br>家事(洗濯取込)        |                     |
| 17 | 長女・学童から帰宅             | 帰宅<br>家事(洗濯取込・夕食準備) |
| 18 | 家事(夕食準備)<br>休息        | 夕食<br>家事(後片付け)      |
| 19 | 夕食<br>家事(後片付け)        | 趣味・娯楽               |
| 20 | 入浴<br>長女・長男就寝         | 入浴<br>長女・長男就寝       |
| 21 | 家庭学習(レポート)            | 家庭学習(レポート)          |
| 22 |                       |                     |
| 23 | 就寝                    | 就寝                  |

二人の子どもを育てるBさんは、連休とつながる日曜日は子どものイベントも多いため、水曜スクーリングで補っています。家庭学習は子どもたちが寝たあとに行っています。





## Cさん(23歳 普通科3年)の学習計画

### ※一年間の学習計画

| 月  | 日  |                     |
|----|----|---------------------|
| 4  | 16 | 【始業式】LHR・レポート受領(特活) |
|    |    | 前期分R作成開始            |
|    | 30 | 日S出席・R(国社数商)提出      |
| 5  | 14 | 日S出席・R(国社数商英)提出     |
|    | 17 | 水S出席                |
|    | 28 | 日S出席・R(国社数体商)提出     |
| 6  | 11 | 日S出席・R(国社数商英)提出     |
|    | 14 | 水S出席                |
|    | 25 | 日S出席・R(国社数商)提出      |
| 7  | 9  | (日S欠席 ※仕事の都合)       |
|    | 10 | R(国社数商英)郵送          |
|    | 16 | (日S欠席 ※仕事の都合)       |
| 8  | 20 | (日S欠席 ※仕事の都合)       |
|    | 31 | 【前期R締切】             |
| 9  | 3  | 日S出席・T(国社数体)受験      |
|    | 11 | 日S(生活体験発表会/特活)出席    |
|    |    | T(英商)受験             |
|    | 14 | 【前期T最終日】後期分R作成開始    |
| 10 | 8  | 日S出席・R(国社数商英)提出     |
|    | 22 | 日S出席・R(国社数商)提出      |
|    | 29 | 日S出席                |
| 11 | 8  | 水S出席・R(国社数商英)提出     |
|    | 19 | 日S(ウォークラリー/体育)出席    |
|    | 26 | 日S出席・R(国社数商英)提出     |
|    | 29 | 水S出席                |
| 12 | 10 | (日S欠席 ※仕事の都合)       |
|    | 11 | R(国社数商体)郵送          |
|    | 17 | (日S欠席 ※仕事の都合)       |
|    | 20 | R(国社数商)郵送           |
| 1  | 7  | (日S欠席 ※仕事の都合)       |
|    | 21 | 日S出席・T(体商)受験        |
|    | 31 | T(数英)受験【後期R締切】      |
| 2  | 4  | 日S出席・T(国社)受験        |
|    |    | 放送視聴報告書提出           |
|    | 14 | 【後期T最終日】            |
|    | 18 | 日S(LHR)出席           |
| 3  | 1  | 【卒業式】               |
|    | 4  | 【終業式】LHR・受講登録(特活)   |

### ※一日の学習計画

| 時  | 平日         | 日曜(スクーリング日)       |
|----|------------|-------------------|
| 5  | 起床         |                   |
| 6  | 朝食         |                   |
|    | 出勤         | 起床                |
| 7  | 仕事(正社員)    | 朝食                |
| 8  |            | 登校                |
| 9  |            | 学校(スクーリング)        |
| 10 |            |                   |
| 11 |            |                   |
| 12 |            | ※昼食(教室)           |
| 13 | ※昼食        | ※空き時間<br>(図書室で自習) |
| 14 |            |                   |
| 15 |            | ボランティア清掃・下校       |
| 16 |            | 帰宅                |
| 17 | (残業)       | 趣味・娯楽             |
| 18 |            |                   |
| 19 |            | 夕食                |
|    | 退社         |                   |
| 20 | 帰宅         | 家庭学習(レポート)        |
|    | 夕食         |                   |
| 21 | 休憩・趣味・娯楽   |                   |
| 22 | 家庭学習(レポート) |                   |
| 23 | 入浴<br>就寝   | 入浴<br>就寝          |



流通業の正社員として働くCさんは、繁忙期の7～8月、12～1月は日曜日も仕事が入ってしまうため、繁忙期以外の期間でスクーリングをこなし、さらに不足分を放送視聴で補っています。また平日の家庭学習はなかなか進まないため、休日にまとめてレポートに取り組んでいます。

# 5

## 清陵高校通信制に入学するには？

清陵高校通信制では春（3月入試・4月入学）と秋（8月入試・10月入学）の2回入試を行っています。

試験の内容は、**作文**（事前に記入し、願書と一緒に提出）と**面接**（願書提出時に実施）および**書類審査**で、総合的に判断します。（出願に必要な書類については、願書配付時に説明します）

入学の区分は以下の通りです。

### (1) 新入学（入学）

中学校を卒業、または高等学校に入学したが単位を履修・修得しないで退学した人が対象です。

出願にあたっては、卒業した中学校の調査書（卒業後5年以上経過している場合は卒業証明書と住民票）が必要になります。

入学年次は1年次となり、卒業までに最低3年間の在籍が必要です。

### (2) 転入学

現在高等学校に在籍している生徒が対象です。

現籍校での在籍年数や修得単位によって、入学年次や在籍しなければならない期間は異なります。

転入学での入学は条件がありますので、転入学を希望する場合は、まずは本校に直接問い合わせるか、現籍校の先生に相談してください。また、出願のためには「学校説明会」への出席が必要になります。

### (3) 編入学

以前高等学校に在籍し、単位を履修・修得し、出願する時点で退学している人が対象です。

出願にあたっては、前籍校に成績・単位修得証明書（本校様式）を作成してもらう必要があります。

前籍校での在籍年数や修得単位によって、入学年次や在籍しなければならない期間は異なります。

### ☆入学時・入学後に必要なお金☆

①入学料（500円）※入学時のみ 群馬県立高校からの転入生は不要

②受講料（約10,000円）

③諸会費（5,200円 ※卒業予定生は8,200円）

④教科書・学習書代（約20,000円）

⑤通信費・郵便代（約2,000円）

1年間で35,000円～40,000円程度です。

## 6 清陵高校通信制を卒業するには？

清陵高校通信制を卒業するには、以下の条件があります。

### (1) 必修科目の履修を完了

各教科ごとに決められた科目および「総合的な学習の時間」について、レポート・スクーリング・テスト(受験)を完了する必要があります。

前籍校での履修が完了している場合は、本校での履修科目に含めることができます。

### (2) 修得単位数の合計が74単位以上

前籍校で単位修得をしている科目、高認（高校卒業程度認定試験）に合格している科目について、本校での修得単位に含めることができます。

英検や漢検など所定の級に合格した場合は、該当科目の増加単位として修得単位に加えることもできます。

### (3) 在籍年数が3年以上

前籍校での在籍年数を本校での在籍年数に加えることができます（前籍校での在籍期間のすべてが認められるわけではありません）。

### (4) 特別活動の出席が30時間以上

特別活動とは、学校行事（始業式・終業式・文化発表会など）やLHRを指します。

前籍校での在籍年数に応じて、最大10時間／年を加算することができます（前籍校での在籍期間のすべてが認められるわけではありません）



## 7 清陵高校通信制はこんなところ

### ○ 自分のペースで学習できる

清陵高校通信制は単位制です。体調の面や仕事や子育てなどで学習活動が十分にできない場合でも、受講科目を少なくしたり、取り組むことができる科目から少しずつ単位修得をしていくことができます。何年かかっても最終的に「卒業の条件」をクリアすれば卒業することができます。

### ○ やる気があれば簡単です

レポートも教科書・学習書をじっくり読み込んでいけば解くことができます。どうしてもわからないところは、先生に教えてもらうこともできます。スクーリングも全日制や定時制に比べて登校日数が少ないので、自分の時間を自由に使いながら学習を続けることができます。しっかり取り組んでいこうという気持ちがあれば、単位修得は簡単です。

しかし、油断していると、あっという間に時間が過ぎてしまい、単位修得できなくなります。

### ○ 制服はありません

清陵高校通信制は服装は自由です。自由だからこそ、各自が「時間と場合(T P O)」に応じた服装を心がける必要があります(体育のスクーリングはジャージ着用でないと受けられません)。

### ○ バリアフリーです

清陵高校には広い駐車場があります。障がい者用の駐車スペースやスロープ、専用のトイレなども完備されています。

また、体育館以外はオープンフロアなので、土足のまま校舎に入ることができます。

### ○ 人との関わりも自由度が高い

スクーリングは生徒によって出席する時間が異なります。スクーリングがいつも一緒になる生徒もいますし、同じ講座を登録していてもほとんど一緒にならない生徒もいます。

人付き合いが得意な人は友だちをたくさん作ることができますし、苦手な人もコンプレックスを感じることは少ないでしょう。

